

2012年(平成24年)

6/29

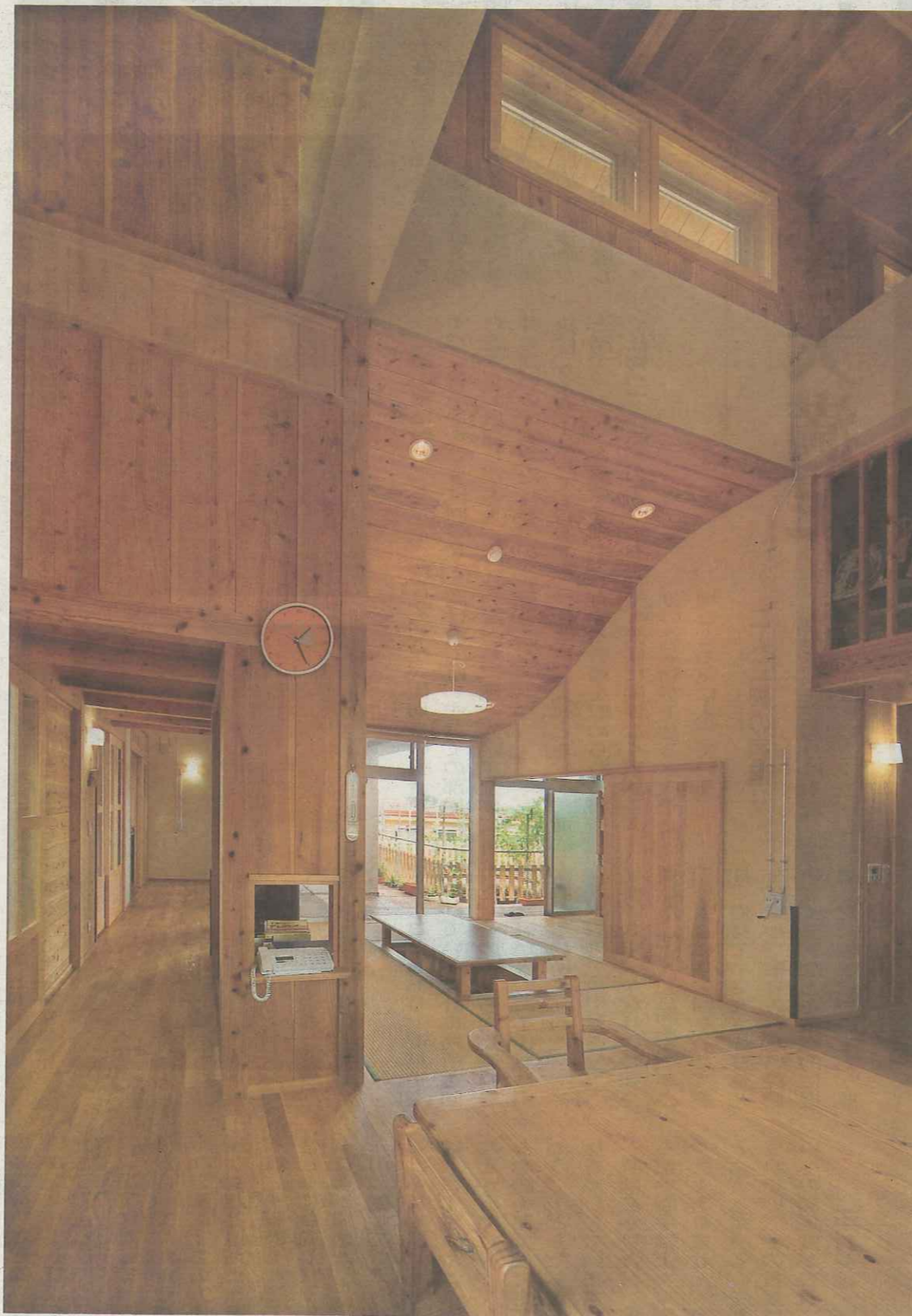
7/5

第1385号

# 週刊タイムス住宅新聞

毎週金曜日発行

「まかせてよかった」そのお言葉に...  
 有限会社 開南コーポレーション  
**軍用地・土地**  
 正しく・やさしく・丁寧に  
 買い取り致します。  
沖縄県知事登録第1229号 〒902-0073 宜野湾市上里97-2  
 ☎098-855-4141



キッチンからリビング、その先にある菜園まで視線が抜ける開放的な室内。緩やかにカーブを描く天井は、吹き抜けにつながっている。高窓から熱気を逃し、自然換気を促す(写真/高野生優・フォトアートたかの)

## お住まい拝見

島袋さん宅

産婦人科医として、独立開業にあたり、クリニック兼住宅を建てた島袋史さん(41)。「自然素材を取り入れ、かつ長持ちする建物」を希望した。完成したのは、躯体はコンクリート造だが、木と漆喰をふんだんに使った体に優しい住まい。自然の風が吹き抜ける室内は、木の香りが漂い、柔らかな光に包まれている。「居心地は最高。訪れた人も落ち着ける空間だね」と言ってくれます。快適な住み心地に満足しているよう。

# 長く健やかに暮らしたい

## CONTENTS

### 「建築士の日」特集

7月1日の「建築士の日」(制定・社)日本建築士会連合会)にちなみ、建築士の住まいづくりの考え、まちづくりへの取り組みを紹介します。

4 5 まちづくり 建築士や多分野が連携  
「古都首里」再現へ

11 12 13  
座談会「これからの住まいづくり」  
施主との関係 より近く

19 少年会館設計者・宮里栄一さんに聞く  
建物は世代超え 心育む

21 建築に福祉の視点を/永山盛孝さん  
住環境で自立サポート

発行 株式会社タイムス住宅新聞社  
 〒904-2234 沖縄県うるま市州崎7-14 ☎098-934-1122(代)  
 ☎098-934-2287(編集部) ☎098-934-6677  
 http://www.jpss.co.jp E-mail jyuutaku@jpss.co.jp

検索するなら▶

沖縄タイムス 本紙は「沖縄タイムス」とセットで配達される副読紙です。購読の申し込みは上記の電話へ。



1、2階が産婦人科クリニックで、3階が住宅。外観にも木を多用し、周囲への圧迫感を和らげている



室内干し場には、高さを調節できる電動昇降物干し竿を設置。ロフト部分にも換気窓があり、上下に風が抜ける



母親世帯も内装は木と漆喰仕上げ。引き戸上部は無双窓とし、風と光を行き渡らせ、明るく心地良い空間に

### 風行き渡り涼しく

家族が暮らす3階は、玄関を中心に、西に島袋さん宅、東に母親宅を設けた2世帯住宅。玄関の先には、吹き抜けを囲むように配置された菜園

の緑が生き生きと茂っている。室内は、RC造とは思えないほど、木に包まれたぬくもりのある空間。床や壁、天井は、すべて無垢の木と漆喰で仕上げ、まるで家中が呼吸しているかのよう。

「前の家は熱がこもって、すごく暑かった。今は同じRC造でも、風通しがよく、天井も高いので高窓から熱気が抜け、クーラーなしでも快適」と話す。一見、各部屋を細かく仕切っているかのようにも

見えるが、仕切りの引き戸を開け放せば、すべての部屋がつながり、風と光が家全体に行き渡る。

仕事柄、夫婦ともに多く所有する書籍を収められる書斎や、天候に関係なく家族6人分の洗濯物が干せる室内干し場なども気に入っている。

### 二人三脚の家造り

当初は、住宅部分は木造、クリニックはRC造で予定し

ていたこともあり、混構造を手掛けている設計事務所を回った。その中から自然素材を用いた温かみのある作風に引かれ、事務所を訪ねた。

基本設計から引き渡しまで、足掛け3年。かなりの時間を要した。忙しい合間をぬって、工程会議には夫婦そろって参加。自身でもさまざまな情報を収集し、取り入れたい設備やアイデアなどを積極的に提案した。施工についても、軀

体を長持ちさせるひび割れないコンクリート打設をできる会社を選んだ。

「提案に対して、とことん付き合ってくれた建築士の丁寧な姿勢に、この方に任せて良かったと思えました。病院視察にも同行してもらい、職住ともに納得して計画を進めることができた」と振り返る。

引越して8カ月。家のどこからでも眺められる菜園には、ゴーヤーやニラ、ハーブなどが元気に育っている。「母も念願の菜園ができてうれしそう。子どもたちと一緒に収穫を楽しんでいます」と笑う。

時間をかけた分、家のどこも使い勝手は上々。「不満はまったくありません。家に居るとホッとできる。それが一番うれしい」と言葉に、住まいへの満足度が表れている。

(中村美穂・徳正美)

## 時間と知恵注ぎ大満足

お住まい拝見 (島袋さん宅)



リビングは掘りごたつ式の畳間に。テレビ台のある仕切り壁以外はオープンに仕上げ、キッチン、子ども室、寝室へ回遊できる造り



手入れされた菜園には、多くの野菜が実っている。もうすぐオクラの収穫時期だそう

### 建築データ

家族構成：夫婦、子ども4人、母親	躯体構造：鉄筋コンクリート造
敷地面積：844.52㎡(約255.47坪)	設計：アトリエガイイ
3階床面積：198.11㎡(約59.93坪)	佐久川一、佐久川達美
ロフト床面積：15.35㎡(約4.64坪)	構造：建築設計 庵
建ぺい率：39.19%(許容70%)	施工：榊原組
容積率：86.67%(許容200%)	電気：神谷電設
用途地域：無指定	水道：南龍設備工業

佐久川一さんに聞く設計のポイント

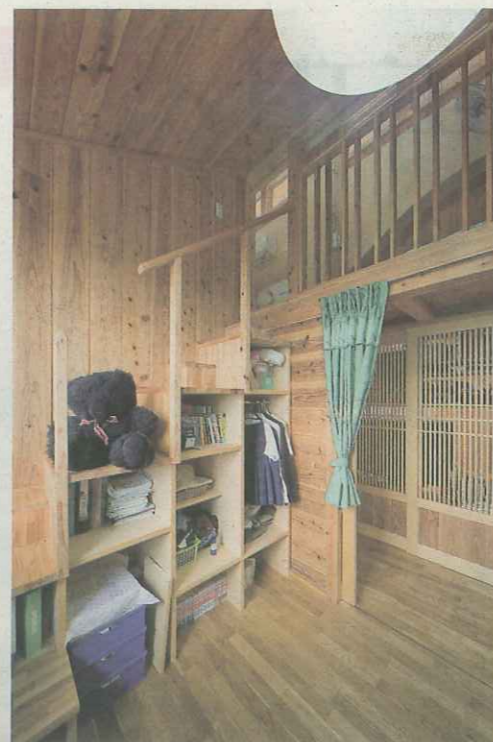
### 部屋つなぎ多機能に

島袋さん宅の一番のポイントは、多様な使い方が可能な間取りにあります。廊下を極力なくして部屋と部屋をつなぎ引き戸で仕切ったことで、例えば部屋の用途を入れ替えたり重複させたり、すべてを一続きにつなげて活用することも。これは、もともと空間を柔軟かつ多機能に使いこなすことにかけていた施主のライフスタイルを尊重した上で図面や模型を幾つも作り、その中で施主に空間体験を何度も繰り返してもらった結果行き着いたカタチ。5年、10年の短期でなく、100年先、200年先、ライフスタイルや時代が変わっても、空間を余すところなく使いこなせるようにと導き出したものです。

「生活の質をいかに高めるか」もお互い妥協しなかった点。

例えば木も節目のあるなしなどの見栄えよりも無垢材であることにごこだわり、躯体は、安全性や耐久性に関わる骨組みは長寿命のコンクリートとした分、壁面にはCBを用いるなどしてコストも調整しました。

現場に入ってから変更がまされたが、それも施主・設計者・職人が知恵を出し合った結果。住み手の工夫がプラスされていくこれからの楽しみです。



### 島袋さん宅の工夫

## 光・風・水を循環 “医心”を住まいに

島袋さん宅で快適さと呼んでいる工夫の一つが、光・風・水を循環させる仕組み。東南方向から取り込んだ光と風を、開けっ放しにできる引き戸や無双窓で室内の隅々まで行き渡らせ、熱は吹き抜けの高窓から排出。空気がよどむことがなく、漆喰壁の効果も手伝ってカビも生えにくいなど、室内環境をクリーンに保ちやすい。また熱がこもることがないので、真夏でも涼しく過ごせる。

落ちる雨水を地下タンクに貯水し、ポンプアップして病院・住宅合わせて12カ所もあるトイレや3階菜園の散水に活用。一部は一階の吹き抜け中央に設けた池の升を廻って再び雨水タンクへ戻る仕組みになっている。池の役割は「水質を保てるよう水を廻らせ空気を取り込むこと」と設計者の佐久川さん。池は中庭の景色を作り憩いの場にもなる。



右／吹き抜け1階に設けられた池。田芋の緑と水辺が潤い空間の演出にも一役買っている。上／子ども部屋。吹き抜けを活用したロフトは隣の部屋とつながっている。左／玄関側から見た客間は、子どもたちのプレイルームとしても活用。鴨居部分の無双窓が、光と風を取り込む

「インド医学のアーユルヴェーダでは、光・風・水は人が生きる上で欠かせない要素。それらを常に廻らせることが健康やかな暮らしにつながる」と設計者の佐久川さん。医師でもある施主の思いを受け、設計者が導き出した「家庭の温かさを病院に、医心を生かす」のテーマ通り、住まいも暮らしも健康やかに保つ工夫が、快適さを生んでいる。

### 内から外まで

## ジンブン生きる 素材使いの知恵

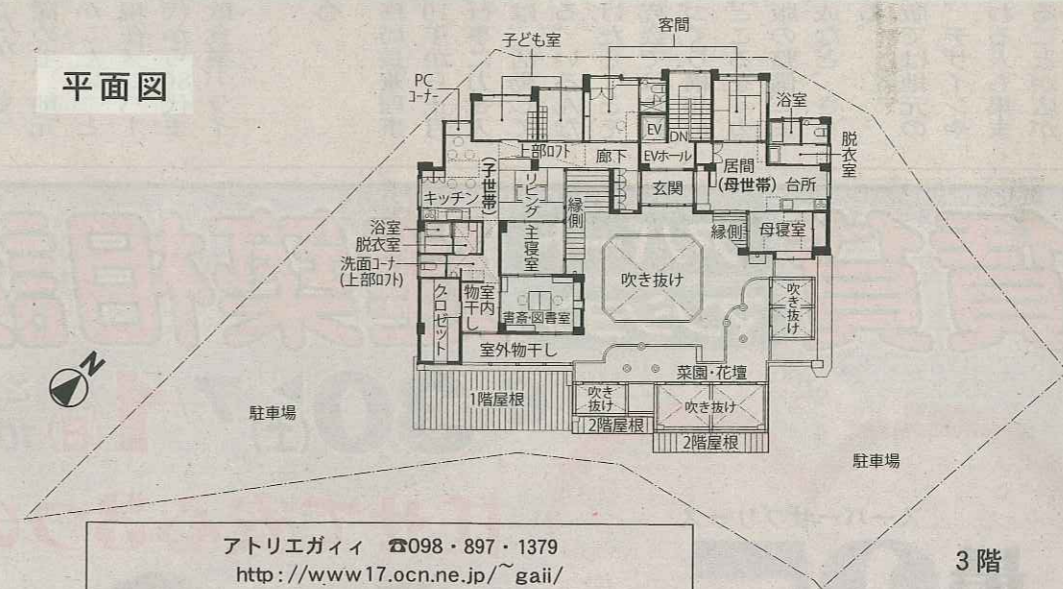
島袋さん宅で目に付くのが、身近に手に入る素材を、建物にも暮らしの中でも積極的に活用する姿勢。

例えば内装材は基本的に木と漆喰を使っており、漆喰には月桃の残渣を混ぜてひび割れ防止に。断熱には2、3階の壁には木板を張り巡らせ、1階

部分の壁と屋根には土を使っている。敷地四方に設けたろ過槽は、佐久川さんいわく「水不足に悩まされてきた沖縄周辺の島々の暮らしの知恵」に習い、石灰石やバラス、砂などを幾層にも重ねて手作りしたもの。暮らしの中では、菜園の肥料に卵の殻を使ったり、

苗育てには発泡スチロールをプランター代わりに活用するといった具合だ。「住み手、作り手それぞれがジンブンを働かせることでクリエーティブな空間が生まれ、それが次へのステップとなる。そんな暮らしの中で育まれてきた創造する知恵、ちゆくいむじゆくい(右下※)を生かすことが、イキイキとした住まいにつながる」と佐久川さん。メンテナンスを容易にし、長く住み継ぐことにもつながる身近な素材使いの知恵、参考にしたい。

平面図



アトリエガイィ ☎098・897・1379  
http://www.17.ocn.ne.jp/~gaii/

※ちゆくいむじゆくい=沖縄の方言で創造の意